

御堂筋の会

Midosuji no kai

私たちは、ミナミ御堂筋の沿道企業体です。

定例会ニュース

(2019年4月)

「ミナミ御堂筋の会」は、ミナミの御堂筋沿道の不動産オーナーが連携し、「世界の御堂筋」をめざして、まちのあり方を提案し、実現に向けて働きかける団体です。

vol. 40

1. eスポーツについて

(株式会社スポーツタカハシ 高橋社長より)

大規模な大会の開催、プロ選手の誕生など、eスポーツが大きな盛り上がりを見せる中、ミナミにおいても、eスポーツはナイトカルチャーのコンテンツとして期待されています。eスポーツの動向と、eスポーツに関する新事業「SPOTAKA EX」について、株式会社スポーツタカハシ 高橋社長より情報をご提供頂きました。

◎eスポーツの動向

- 圧倒的な市場成長速度、膨大な競技人口
 - ・世界では、約1,800億円の市場規模。日本は約50億円
 - ・特に、アメリカ・中国・韓国での人気が高い
 - ・日本の市場規模・ファン数は、向こう4年で倍増する予想
- 新世代(Z世代、ミレニアル世代)の興味度の高さ
 - ・若年層へのアプローチとして、スポンサーが続出

◎SPOTAKAのeスポーツ事業「SPOTAKA EX」

- 新たなムーブメントも取り込んだ事業として、アメリカ村、ひいては大阪を盛り上げる
- 今後eスポーツで活躍していく人、企業、街をもっと世界に発信していく、その為のハブとなる事業を行う
- KEYとなる2つのeスポーツ大会の開催を企画中
 - ・「SPOTAKA CUP」(2019/5/30開催予定)、「BANPAKU杯」

2. 大阪・光の饗宴、御堂筋イルミネーションについて

大阪・光の饗宴、御堂筋イルミネーションは、今年度より大阪観光局が実施主体に加わることで、海外や首都圏に向けたプロモーションが一層強化されます。2018年度の開催報告と、2019年度開催内容について、大阪府府民文化部都市魅力創造局 魅力づくり推進課の場氏、大阪観光局 出口氏よりご説明頂きました。

- ◎2018年度
- 総来場者数 約1,709万人(前年比 125%)
 - 経済波及効果 約855億円(前年比 127%)

- ◎2019年度
- 開催期間は例年同様の時期を予定
 - プログラムの詳細については、現在調整中

〈会員からの意見〉

- ◎ 昨年の台風の影響で、ミナミは樹木のイルミネーションが少なかった。今年度も少なくなるならば、建物のライトアップやスペシャルコンテンツの充実等をご検討頂きたい。
- ◎ 協賛メニューのさらなる充実や、エリアでジャックできるような仕組みがあるとありがたい。
- ◎ 台風で傷んだ樹木を復興するような寄付があるといいのでは。



3. シェアサイクル HUBchari について

NPO法人Homedoor 川口理事長をお招きし、シェアサイクル「HUBchari(ハブチャリ)」についてご紹介頂きました。

◎HUBchari 概要

- 大阪の2大問題であるホームレス問題と自転車問題を解決するために生まれたシェアサイクル。
- 大阪市内 115ポート(2019/4/22時点)
- 月間利用1万回以上(大阪でのレンタサイクルサービス市場1位)

◎ポート設置

- 自転車5台分以上
- 2m×3m程度の用地提供のみ
- 設置や運営にかかる費用なし
- 設置の際の工事や配線不要



〈会員からの意見〉

- ◎ 行政が認めたレンタサイクル以外の自転車の乗入れ禁止の仕組みができれば、ミナミの自転車問題解決が加速するのでは。
- ◎ ポート設置の促進に向け、条件的な部分を整理したい。大阪市ではシェアサイクルの扱いがまだ議論されていないようなので、提案をしていきたい。(事務局)

4. 今年度事業について

(1) 大学連携事業

「御堂筋・アーバンデザインスクール(仮称)事業」として、都市デザインを志す学生が御堂筋で演習・提案等を行う機会を支援し、当会の活性化へと繋がります。今回の定例会には、関西大学住環境デザイン研究室より3名の学生が参加し、これまで取り組んできたプロジェクトについてのご紹介がありました。



(2) 自転車適正化事業

不法駐輪抑制の啓発と、清掃活動の定期的な実施に向け、事務局より以下を提案し、会員の皆様からご賛成頂きました。

◎提案①：大阪市サイクルサポーターへの登録

- ・登録無料
- ・専用ベスト/腕章/帽子 貸与



◎提案②：会員での世話役担当のローテーション

- ・エフ札など道具の預かり/ゴミの引き取り



自転車適正化活動の様子
(4月22日)

(3) ホームページ事業

- ・当会のホームページを立ち上げ、CBRE様にご協業頂きながら、沿道不動産マーケット情報やイベント情報等を発信します。
- ・広告協賛による費用の捻出もめざします。

5. 会の今年度推進体制

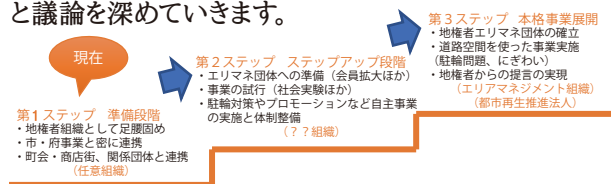
(1) 御堂筋協議会の委員選出

御堂筋協議会の本会議及び作業部会について、当会より1名づつ委員を選出するよう、大阪市から依頼がありました。会員からのご推薦・ご賛成を頂き、以下のように選出することとなりました。

- ・本協議会 委員・・・高橋勝彦氏(株式会社スポーツタカハシ)
- ・作業部会 委員・・・絹原一寛(地域計画建築研究所)

(2) 組織のロードマップ

道路空間再編・エリマネ拡大を見据え、当会のロードマップが必要となっています。地権者エリマネ団体の確立に向けたステップアップについて議論しました。今後、会員の皆様と議論を深めていきます。



6. その他報告事項

(1) 新規ご入会

近畿産業信用組合 難波支店様
(2019年4月 ご入会)

※株式会社アイ・プランニング 井原様よりご紹介

(2) イベントのご案内

詳細は定例会資料をご参照ください

ミナミまち育てネットワーク 淵田様、どうとんぼり神座 都様よりご案内頂きました。

- ミナミの帰宅困難者対策を考える連続セミナー [申込は事務局まで]
- 第1回「関西」統合型リゾート産業展

定例会
参加者

【正会員】中西(株式会社大丸松坂屋百貨店)、高士佳(都島自動車株式会社)、加賀(七宝山 大福院 三津寺)、奥村(株式会社泉屋商店)、高橋・福崎(株式会社スポーツタカハシ)、藤本稔(株式会社播重)、都(株式会社どうとんぼり神座)、池田(有限会社泉屋)、真鍋(平川商事株式会社)、富永(三信株式会社)、網本(光明興業株式会社)、吉田(株式会社ベルコ)

【賛助会員】井原(株式会社アイ・プランニング)、辻(イチエイ商事株式会社)、島田・鈴木・安田(東京建物株式会社)、武村(コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社)、橋川(CBRE株式会社)

【オブザーバー】淵田(ミナミまち育てネットワーク)、砂原(株式会社マルイ)、森(株式会社日本エスコン)

【事務局】中塚・絹原・竹林(株式会社地域計画建築研究所(アルパック))

次回定例会の
お知らせ
(総会)

2019年5月27日(月) 16:00～ 難波御堂筋ビルディング 難波御堂筋ホールにて開催

議 事: 2018年度事業報告及び決算報告、2019年度事業計画及び収支予算(案)など予定

話題提供: シービーアールイー株式会社 橋川様 「ミナミ・日本・世界を取り巻く不動産動向と御堂筋のこれから(仮題)」

【発行】ミナミ御堂筋の会 URL: <https://www.facebook.com/minami.midosuji>

【問い合わせ先】ミナミ御堂筋の会事務局(株式会社地域計画建築研究所 大阪事務所 内)【担当: 絹原・竹林】

〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル10F

TEL: 06-6205-3600 FAX: 06-6205-3601 E-mail: minami-midosuji@arpak.co.jp